

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【難波小学校】

<第3・4・5学年：すてきな難波・伝統文化の体験>

難波地域の伝統文化について理解を深めることを目的として、地域の方々との交流を通して、書道・華道・茶道の体験活動を行った。各体験では、動きの所作や作法に触れることで、礼節の大切さや心の在り方、相手への感謝の気持ちについて考えることができた。また、活動を進める中で、地域の方と直接関わりながら学ぶことの素晴らしさや、伝統文化を受け継いでいく意義を実感することができた。体験した内容は発表資料にまとめ、他学年へ発信する機会を設けたことで、自分たちも地域の一員として主体的に行動できることに気付く姿が見られた。活動全体を通して、児童はふるさと難波への愛着を深めるとともに、自分たちの力で地域をよりよくしていこうとする態度を育むことができた。



<第1・2学年：ぐんぐんそだてわたしの野菜>

植物の成長に関心を高めることを目的として、これまで使用してきた園芸用の土を再利用し、学校の花壇で野菜づくりに取り組んだ。児童は、自分が育ててみたい野菜を選び、苗植えから栽培をスタートした。収穫に向けて、児童は毎日欠かさず水やりを行い、必要に応じて肥料を施すなどして、植物の状態に合わせた世話を続けた。また、防虫対策や成長の観察を丁寧に行う中で、野菜を育てる大変さを実感する姿が見られた。自分たちの手で育てた野菜を収穫したことにより、地域の農家の方々が日々行っている労力や工夫を想像し、食の生産に携わる人々への感謝の気持ちを高めることができた。収穫した野菜はピザづくり等に活用し、自分たちが育てた野菜を味わう機会となった。さらに、野菜を育てる過程で気付いたことや学んだことをまとめる活動を通して、日頃食べている食べ物への感謝の気持ちを深めることができた。

